



ADRC Highlights

Asian Disaster Reduction Center Monthly News

Vol. 299
February
2018

トピックス

ADRC客員研究員 レポート

↑ ファン・タン・フォン
(ベトナム)

国際会議への参加

センテネルアジアステッ
プ3のための第5回連絡
会議

Asian Disaster Reduction Center アジア防災センター

〒651-0073
神戸市中央区脇浜海岸通
1-5-2 東館5F

Tel: 078-262-5540
Fax: 078-262-5546
editor@adrc.asia
http://www.adrc.asia

© ADRC 2018

●ADRC客員研究員レポート

ファン・タン・フォン (ベトナム)

はじめまして。私はベトナムから来ましたファン・タン・フォンです。ベトナムでは国家防災センターという組織で科学専門研究員として働いています。ベトナムでは、農業開発省 (Resources of Ministry of Agriculture and Rural Development) というところでキャリアをスタートしました。

それでは、まず私の国ベトナムについて紹介したいと思います。ベトナムは、地理的にはインドシナ海の東方に位置していて、中国、ラオス、カンボジアと国境を有しています。国土面積はおよそ33万平方キロで、国の南部はメコンデルタ地帯と平地が分布し、中部と北部においては多くの山岳地帯が見られます。気候的には4月から10月が雨季に相当します。山岳地域における年間降水量は、稀に4000ミリに達します。一方で、11月から3月は乾季にあたります。首都はハノイで人口は9,270万で、この中には53もの少数部族が含まれています。

自然災害について言えば、ベトナムは多くの災害や気候変動の影響を受けている国の一つです。特に、嵐、洪水、干ばつ、鉄砲水、洪水、地すべりなどが国内で頻発し、多くの財産や人命が奪われています。過去20年間においては、これら自然災害によって約10,800人もの人命が奪われ、2.8兆ベトナムドンもの経済損失があったと報告されています。

私が所属している国家防災センターは、ベトナム国内における防災全体の業務を対応しています。具体的には、防災に係る法律や計画の策定、能力向上を目的とした各種トレーニングの実施、防災の専門家の養成、災害に対する予防及び緊急対応、気候変動への対応等を行っています。さらに、整備された防災に係る法律や計画などを国民に伝える啓発等も対応しています。私が行っている研究の内容としては、早期警報に関する新しい技術の提案、災害予防や対応に関する意思決定に対する支援、洪水などの定期観測、地域レベルに設置された警報システムの維持管理等があります。

アジア防災センター (ADRC) の活動は、各国の防災力を高めるためにメンバー国30か国と連携し、安全な地域づくり、そして防災に強い継続的な開発などに取り組んでいます。ベトナムにおいても、世界各国が持っているノウハウを蓄積することにより、継続的に発生している洪水、地すべり、嵐など、多種にわたる災害に対して被害を抑えるために、防災力を強化することが必要です。ベトナムにおいてはこのような背景があり、私がADRCの客員研究員としての機会は大変貴重なものになると思います。今回、客員研究員として研究活動を行い、得ることが出来る知見や経験等を、自国ベトナムの防災分野において生かすことが出来ると信じています。



●国際会議への参加**センチネルアジアステップ3のための第5回連絡会議**

2018年1月23日から24日まで台湾の台北で開催された、JAXAとNARL（国家実験研究院）共催による標記の会議にADRCは出席しました。会議にはアジア各国の衛星関連機関、日本や台湾の防災関係者、その他機関などから多くの関係者が参加した。この会議の主な内容は以下の通りでした。

- センチネルアジアの概況報告
- センチネルアジア10年戦略計画
- ローカルホストによる特別セッション
- 各ワーキングからの報告
- 仙台行動枠組みのためのセンチネルアジアの活動
- プロジェクトの活動報告
- 防災と減災
- 緊急観測対応に係る報告

ADRCはセンチネルアジアにおける2017年度の緊急観測対応履歴について発表を行いました。また、次年度JPTM開催に係るのホスト機関としての報告も致しました。

問い合わせ・配信申し込み

このニュースレターに対するお問い合わせ、またEメールによる配信をご希望の方は
editor@adrc.asia までEメールをお寄せください。